

改 定 後	現 行
<p>2. 公共施設等の現状と課題</p> <p>2-4 公共施設等の総合管理に向けた課題</p> <p>(4) 公共施設等の安全性や快適性についての課題 (P.30)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本町の建築系施設の約3割が旧耐震基準で建築された建物であり、耐震化要件対象外の旧耐震建築物については耐震性能が低い可能性があります。また、<u>バリアフリーが未対応の施設も一部あり、障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず多様な人々が利用しやすい公共施設等のユニバーサルデザイン化が必要となります。</u> <p><2項目省略></p> <p>⇒次世代に良質な建築系施設、インフラ施設を引き継いでいくため、予め計画的に保全する措置を講じながら、長期間の使用に耐える施設にするなど、LCC（ライフサイクルコスト）を意識した施設改善が必要である。</p> <p>⇒<u>高齢化等に伴うバリアフリーや、ユニバーサルデザイン化への対応など、施設に求められる機能が多様化しており、対応には大きな改修工事が必要である。</u></p> <p>3. 総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針（結論）</p> <p>3-1 課題解決に向けた取組方針</p> <p>(3) 維持管理・修繕の実施 (P.36)</p> <p><3項目省略></p> <ul style="list-style-type: none"> 整備や更新時には、長期にわたり維持管理しやすい施設への改善と、<u>すべての人が利用しやすいユニバーサルデザイン化を図ります。</u> 	<p>2. 公共施設等の現状と課題</p> <p>2-4 公共施設等の総合管理に向けた課題</p> <p>(4) 公共施設等の安全性や快適性についての課題 (P.30)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本町の建築系施設の約3割が旧耐震基準で建築された建物であり、耐震化要件対象外の旧耐震建築物については耐震性能が低い可能性があります。また、バリアフリーが未対応の施設も一部あります。 <p><2項目省略></p> <p>⇒次世代に良質な建築系施設、インフラ施設を引き継いでいくため、予め計画的に保全する措置を講じながら、長期間の使用に耐える施設にするなど、LCC（ライフサイクルコスト）を意識した施設改善が必要である。</p> <p>3. 総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針（結論）</p> <p>3-1 課題解決に向けた取組方針</p> <p>(3) 維持管理・修繕の実施 (P.36)</p> <p><3項目省略></p> <ul style="list-style-type: none"> 整備や更新時には、長期にわたり維持管理しやすい施設への改善を図ります。

改 定 後	現 行
<p>4. 施設類型別の方針</p> <p>4-1 建築系施設</p> <p>(8) 行政系施設 (P.47)</p> <p>①庁舎</p> <p>《位置づけ・現況》</p> <p><2項目省略></p> <p>・<u>宇美町新庁舎建設基本構想を平成28年5月に策定し、建替える方針としていたものの、今後20年間程度は使用し、最低限の延命化を図ります。</u></p> <p>《方 針》</p> <p>保有量・再配置</p> <p><1項目省略></p> <p>・<u>建替え時は他の公共施設との複合化を検討します。</u></p> <p>サービスの質</p> <p>・<u>今後20年間程度は使用していくことから、最低限の延命化を行いつつ、ユニバーサルデザイン化を図ります。</u></p>	<p>4. 施設類型別の方針</p> <p>4-1 建築系施設</p> <p>(8) 行政系施設 (P.47)</p> <p>①庁舎</p> <p>《位置づけ・現況》</p> <p><2項目省略></p> <p>・宇美町新庁舎建設基本構想が平成28年5月に策定済みであり、今後、基本計画の策定が予定されています。</p> <p>《方 針》</p> <p>保有量・再配置</p> <p><1項目省略></p> <p>・建替えの方針は、平成28年度に策定した宇美町新庁舎建設基本構想や今後策定予定の基本計画で明確化します。</p> <p>サービスの質</p> <p>・当面、最低限の延命化を行っていきます。</p>